

仁高生の底力で学校活性化！ 令和3年度の key words その1

令和3年度がスタートしました。「アイコンタクト」を掲げて3年目になります。新年度に当たり、皆さんに確認とお願いをします。

(1) i c o n t a c t 3 r d s t a g e (アイコンタクトさん)

2, 3年生は、アイコンタクトの基本概念を理解していると思います。1年生は、下の「i c o n t a c t 2 n d s t a g e」を読み、アイコンタクトの重要性を認識し、自分自身のアイコンタクトの現状を振り返り、改善の方向性を考え、実践していきます。

「アイコンタクト」は、人と人とのコミュニケーションの基盤となる重要なスキルです。アイコンタクトを適切に行うことで、相手の感情や意図を読み取り、信頼関係を築くことができます。また、自分の感情や意図を相手に伝えることもできます。

「アイコンタクト」は、人と人とのコミュニケーションの基盤となる重要なスキルです。アイコンタクトを適切に行うことで、相手の感情や意図を読み取り、信頼関係を築くことができます。また、自分の感情や意図を相手に伝えることもできます。

(2) 「自分事」「当事者意識」で生徒会活動を推進しよう！

今年度の生徒会活動の活性化に向け、各クラスで「自分事」「当事者意識」を徹底して取り組んでほしいです。生徒会活動は、学校生活の中心であり、生徒の成長の場です。自分事として取り組み、当事者意識を持って活動することで、学校生活がより充実し、活性化されることを期待します。

「自分事」として取り組むことで、自分自身の成長や課題を捉え、主体的に取り組むことができます。また、「当事者意識」を持って活動することで、学校生活の中心として活躍し、学校全体の活性化に貢献することができます。

(3) メディアの力で「新しい学び方」を実践しよう！

本校では、今年度から「新しい学び方」を実践するために、各クラスにタブレット端末を配布し、活用しています。タブレット端末を活用することで、学習の効率化や個別学習の実現が可能となります。また、オンライン学習や動画学習など、様々な学習方法が活用できます。

「新しい学び方」を実践することで、学習の効率化や個別学習の実現が可能となります。また、オンライン学習や動画学習など、様々な学習方法が活用できます。これにより、生徒の学習意欲を高め、学力向上を図ることが期待されます。

コロナ禍の仁賀保高校では、昨年同様、生徒の「安全・安心の確保」と「学習権の保障」を基本に学校を運営します。御協力をお願いします。

- ★ **アイコンタクト (i c o n t a c t 3)** を心がけてください。目と目で通じ合い、face to face で向き合いながら、「考えながら行動する」笑顔の素敵な人間たれ！
- ★ **メモ**をとる習慣を確立しましょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。
- ★ **意識力**を増幅させるには、思考の深堀りや探究心を高め、継続して取り組むことです。意識力を育成することで、学習意欲が大幅に向上します。
- ★ **G T H**は、「疑問→探究→発見」という学びの方程式です。挑戦してみませんか？
- ★ **「自己有用感」**を高めるためには、自分自身が誰かの役に立つための「感謝」の心を持つことが大切です！
- ★ **N P T**は仁賀保高校プログラミング思考の略称です。N P Tを意識して、学びを活性化しましょう。プログラミングは、**Trial&Error**で進めましょう！
- ★ **「自分事」「当事者意識」**を持って取り組む仁高生に変身しましょう！